

9月号

# いっしん

平成29年(2017年)

第392号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 / FAX 020-4665-5653

Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

雨にぬれ  
日に照らされて  
草木にも  
花咲きにけり  
実も結びけり

甘本親教会  
初代教会長  
安武松太郎師神歌



教主金光様ご夫妻にわかばの代表が  
花束を贈呈 (わかば祭 8月6日)



わかばの代表による「まごころ運動」折り鶴・文具  
などのお供え (わかば祭 8月6日)



「かがやけ大行進」出発前  
教庁西側広場にて (8月6日)

## 第七十回 少年少女全国大会

参拝

八月五日(土)・六日(日)、ご霊地において第七十回少年少女全国大会が開催され、御礼参拝させていただきました。(七日夕方帰着)

今年も鹿児島地方教会連合会で「みんなて御礼参拝」というキャッチフレーズで呼びかけをして、ワゴン車(十人乗り)と乗用車(四人乗り)、また新幹線も使って参拝させていただきました。

鹿児島地方からは、加治木教会、宮之城教会、出水教会が参拝し「かがやけ大行進」で「鹿児島地方教会連合会 ひとつとバンド」というバンド名で行進させていただきました。

行進後の「わかば祭」では、うるわしくご祭典が仕えられ、わかばの代表による「まごころ運動」折り鶴などのお供えや、教主金光様ご夫妻への花束の贈呈などがありました。

アトラクションも、玉水教会の青年会・少年少女会の皆さんが、工夫を凝らした内容で盛り上げられ、ありがとうございました。



### 第七十回 少年少女全国大会

# みんなで御礼参拝

「みんなで御礼参拝」とのキャッチフレーズで、連合会でも呼びかけをしての参拝で、総勢十六名、加治木教会からは十名が参拝させていただきました。

台風が鹿児島に向かって北上する中「ご本部参拝には、いつも神様が良いようにご都合下される」との信念で予定通り、午前八時過ぎに出発した二台の車は、最初の一時間ほどお湿りのお天気でしたが、途中からは晴天となり



金光様お出まし (8月6日 午前3時50分)

午後六時前に約十時間をかけて、ご霊地に到着させていただきました。ご霊地に到着して、会堂お広前に参拝させていただきます、間

もなく「夕焼けパレード」が始まり、ご霊地は、わかばたちの明るい演奏行進でいっそう沸き立ってきました。今年も第七十回の記念大会のため、例年よりも規模の大きな「霊地夜まつり」と題した夜のつどいが催されました。

夕焼けパレード…玉水教会 (8月5日)



夕焼けパレード…霊地少年少女会 (8月5日)



「霊地夜まつり」では、焼きそば、チラシ寿司、ドリンク、かき氷、カルピ、フランクフルト、ホルモンなどのフードコートが準備されており、事前の申し込みによる食券を受け取り、ご霊地のお直会として無料で頂かせていただきました。



会堂前のステージでは、いろいろな「ステージパフォーマンス」が披露された後「激突！日本の祭り」というテーマで全国の名だたるお祭りの山車(だし)などが披露され、賑やかで華々しいお祭り気分を味わわせていただきました。

☆ 五日の夜は、ご霊地の「光風館」に泊まらせていただきましたので、金光様のお出ましお迎えをさせていただくこともでき、会堂広前で午前四時から仕えられる朝御祈念にもおかげを蒙らせていただきました。

☆ 朝食後に、教祖様の奥津城と教団墓地に参拝させていただきました。奥津城参拝の途中、木綿崎山の広場では、種々の大規模なアスレチックが設置されており、たくさん的小朋友年代の子どもたちが楽しそうでした。





教主金光様

加治木教会の一行に子どもは、二才の安楽泰成君一人で、ダイナミックなアスレチックにはまだまだ挑戦はできそうではなく、海賊船を模したアスレチックの前で、記念撮影をさせていただきますました。

☆

「かがやけ大行進」は、午前十時半から始まり「鹿児島地方教会連合会ひつとべバンド」の出発は十一時半でした。五十三隊の三十六番目で「南九州教区 梯団」の次で、南九州教区と一緒に進行し、バンド隊は少人数ではありますが、元氣いっぱい教区梯団の行進のリズムを取らせていただきました。

行進終了後、南九州教区全員で記念撮影をさせていただきますました。

☆

午後一時半から祭場において「わかば祭り」が始まりました。「わか

ば祭り」では、教主金光様より「このたび第七十回金光教少年少女会全国大会が神様のおかげの中、多く人のお世話になって開かれ、ありがとうございますことです。わかばの皆さんがこうして元氣にご靈地に集うことができましたことを共に喜びたいと存じます。教祖様は今月今日ということを大切にされました。皆さんもお道にご縁を頂いているお礼を土台にして、一生に一度しかない今月今日、ただ今のおかげを頂かれますようお祈りいたします。本日はおめでとうございませす。」とのお言葉がありました。

☆

八月六日(日)は、防府市「サイクリングターミナル」に宿泊させていただき、七日(月)は、福岡市の「マリンワールド水族館」を見学して帰らせていただきました。皆さんのお祈りを頂き、無事御礼参拝ができ、ありがとうございました。



作品展覧会  
加治木少年少女会の作品



ガンバルンバの丘(木綿崎山のアスレチック前)  
(8月6日)



第70回金光教少年少女全国大会  
参加記念 平成29年8月5-6日



加治木教会

# 祈願祭

仕えられる

七月二十三日(日)加治木教会では、祈願祭(御大祭)が仕えられました。

前日から、お広前・玄関周辺・先生方の接待・お直会などの準備が進められました。

当日は、夏らしい好天気のもと麗しく祈願祭が仕えられました。

講師は、人吉教会長 安武光太郎先生で、人吉教会に後継の御用に來られて五年ほどになり、現在お取り組みになられているご信心について、真摯にお話し下さいました。

ご教話では次のようにお話し下さいました。

……ご教話の一部……

人吉教会に御用に來らせていただいで、九月で五年にならせていただきます。お参りは月例祭に三人くらいで、ふだんはほとんどありません。

家族四人でなんとかギリギリの生活ができていたことはありがたいことでもあります。

去年、甘木親教会の親先生ご祭主にて、人吉教会布教百五年の記念祭をお仕え



人吉教会長 安武光太郎先生

たい盛大なお祭りができても、信者さんの信心が成長しなかったならば何の意味もありません、問題は中身です。

このところ少しずつ信者さんの信心や御用の姿勢が変わってきたように感じることがありました。

それは、祭典前に掃除をされるようになられたり、前日に榊を持って來られるようになられたりです。

また、先月六月十八日に熊本県連合会の交流会という信徒の研修会が、人吉教会を会場にして開かれました。

その頃は田植えの時期で、人吉教会の信者さんが「十八日は、さなほりです」と言われていたのです。

「さなほり」とは田植えが終わった後のお祝いで、その「さなほり」の当番が五年に一回まわってくるということなのです。

「なかなかむずかしいと思います」と言われるのですが、その後にお結界で「どうぞ、お繰り合わせをお願い致します」と言われたのです。

させていたただくことができ、ありがたいことでした。そのときに思ったことは、いくらありがたい

す」と言われたのです。

私はへありがたいことだな〜と思つて、お願させてもらっております。

すると、その「さなほり」が、一週間ずれて翌週の二十五日になりました。そのため、参加ができ喜んでおりました。

ほんとに神様は、自分中心の願ひではなく、親神様のお立場に立った願ひであること、お繰り合わせ下さる、ありがたいことであると思わせていただきました。

信心がすぐに成長することはないと、思いますので、長い目で、辛抱強く御用させていただきます。



婦人会



青年会の御用↑↓



若婦人会





# 連合会主催 第二十二回 女性の集い

七月三十日(日)鹿児島市勤労者交流センター研修室において「第二十二回 女性の集い」が開催されました。

このたびは講師に、熊本県江田教会長夫人 菊川三智子先生をお迎えして、講話を聴かせていただき、班別懇談と全体研修をさせていただきました。

「いっばいのおかげにつつまれて」という講題で、以下のような内容でお話し下さいました。

○ 長男が子どもの頃、破傷風にかかり危篤状態になったとき、義母(当時の教会長 菊川ミツ師)から「子どもをお道の御用にお使いいただくという願いを持っているならばこういうことにはならない」との指摘を受け「…御用にお使い下さいますように」と願い、おかげを蒙らせていただくことができました。

後に、現教会長である夫の洋一先

生が大腸癌を患い、このことを通して自分を振り返り「神様の御用にお使いください」とお願いし続けた。のち、手術の後人工肛門となった。

そのような中、夫洋一先生は平成二年から十年までの八年間、御本部で教務部長の御用に当たることとなった。

御本部の御用が終わる間に、長男(既にお道の教師)が離婚し解決がつかず、五代金光様にお届けすると「お世話になる心になられたらけっこうでありましょう」とのお言葉を頂き、長男のことも別れた嫁のことも立ち行くようお願いさせていただいて行った。

○ その後、長男に再婚のお話があり、再婚後も二人の子宝に恵まれた。



江田教会  
菊川三智子先生



○ 「神様はけっして無駄なこととはなされない」というみ教えをひしひしと感じ、重大な問題があるときほど神様に心を向けることで、尊い思い替えを見出すことができ「ありがたい」と思えるようになった。

○ とお話になられ、和やかに班別懇談が行われ、最後の全体懇談で、講師は「起きてきたことを神様の差し向けとして受け取らせていただく」



この大切さをお話しになられました。

家庭内の赤裸々な問題も信心で解決の道を探され、信心の財産を生み出して行かれてあることに感心させられました。

また、私もこのような問題に遭遇したならば、はたして神様に心が向くか心配でならないので、いっそう信心のお育てを頂いて行かねばならないと思われました。

(報告・矢野文枝)



## 輔教講習会に

参加させていただいて

(上田和也)

七月八日(土)に大阪の玉水教会で輔教講習会が行われました。

大阪には、仕事で高校卒業後二年ほど在住させていただきましたが、玉水教会には、このたび初めて参拝させていただきました。

補教にならせていただき、三年が経ち、更新のための講習を受講するために行かせていただきました。

今年は九州管内でも輔教講習会が予定されていましたが仕事の日程に合わなかったため、大阪での講習会に、親先生や教務センターの先生方に相談して出席させていただくことになりました。

輔教講習会では、まず日程上の説明があつてその後、呉東教会の奥様豊田照子先生の講話を聞かせていただきました。

講話では、お里の平尾教会(福岡県)の親教会であります、甘木



上田和也氏

教会の二代親先生のことを中心について語って下さいました。次に、班別懇談があり、同じ部屋で話し合

った方が大阪の人だけではなく、隣接の県の方も何名もおられ、良い雰囲気でした。

談笑している内にレベルが「違うな」と思うようなこともありました。

その後の、班別懇談では、皆身近な人達がお参りしないという悩みを持つてあることを知り、何かホッとするような気がしました。最後に全体集会で終わりました。

全体集会では、班の代表者が班別懇談のまとめを話すのですが、とても元氣よく発表され、勢いの良さに大変驚かされました。

輔教講習会終了後、玉水教会在籍の信者さんと親しく話すこともでき、有意義な旅になりました。

これから「補教」の役割に、名実ともに少しでも近づけるよう、信心の稽古に努力したいと思います。







全国大会「わかば祭」で、わかばの代表が、「まごころ運動」で集められた折り鶴などをご神前におどなえさせていただきました。折り鶴は、このあと広島・長崎の原爆平和公園にどなえられます。

# まごころ運動

に取り組みの結果は、

少年少女全国大会に向けての

平和の折りづる…二五三九羽

使用済み切手…三四九枚

文具 えんぴつ・ノート…三九点

使用済みカード…二六枚

でした。  
ご協力ありがとうございました。



折り鶴つなぎ(糸とおし)を7/31のお掃除後と8/1の月例祭後にさせていただきました。おつかれさまでした。

## あしあと

8月

加治木教会行事記録

- 1 (火) ●月例祭(報徳) 10時半
- 5 (土) 少年少女全国大会 出発
- 6 (日) 少年少女全国大会 当日
- 7 (月) 少年少女全国大会 帰着
- 9 (水) 清掃御用 10時
- 10 (木) ●月例祭(主神祭・併せて大神様 聖祭) 10時半
- 18 (金) 19 (土)
- 20 (日) 甘木親教会 同釜婦人部会
- 21 (月) 連夏のことい
- 22 (火) 清掃御用 10時
- 27 (火) ●月例祭(天照大神 共励会) 13時半
- 31 (木) 庄村家霊祭
- (木) 清掃御用 10時

## 感詠

(教会長)

あ の 暑 き  
空 の 下 に も  
若 人 の ティ ア ら が  
泥 を 運 び ぬ

あ り が た い  
礼 儀 古 い  
神 向 け さ  
深 さ を 祈 ら む  
増 す 祈 ら む

先 代 の わ か ば  
頃 よ り の ち め ば  
育 つ た め ば  
真 心 こ め た る  
鶴 折 り き た る

求 め る は 處  
親 神 と 神 處  
知 る こ と で  
お か ら ぬ  
聞 か ぬ

## 九月のご霊神様のおまじ

九月

- 中島時彦之霊神 昭和62・09・02
  - 平島信彦之霊神 昭和20・09・03
  - 前田満之霊神 昭和20・09・03
  - 庄村ミサ之霊神 昭和42・09・05
  - 桐野仲太郎之霊神 昭和10・09・09
  - 汰木スエ之霊神 昭和55・09・12
  - 大重為廣之霊神 昭和24・09・22
  - 汰木節夫之霊神 平成27・09・22
  - 西本ハル子之霊神 平成17・09・25
  - 桐野整之霊神 昭和45・09・28
- 立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんさせて  
いただき、お礼を申し上げます。教会では、  
十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備  
しています。

九月二日(土)～三日(日)

九月二日 午前七時半 出発

甘木親教会

信徒の集い

九月二十三日(祝) 十時半より

秋季霊祭 奉仕

※祭典後、教話、茶話会。

(霊祭申込用紙、ご記入の上御結界へお届け下さい)

九月三十日(土)～十月一日(日)

午前七時半 出発

午後十時 帰着 予定

御本部生神金光大神御大祭 参拝

マイクロバスにて参拝の予定・宿泊、光風館

九月十六日(土)～十七日(日)

十四時より

十二時半まで

南九州教区合同開催

青年ふれあいフォーラム

場所 金光教大分教会

内容 信心発表・懇談

教会行事

9月

1 (金) ●月例祭(報徳) 10時半

2 (土) ～ 3 (日)

甘木親教会「信徒の集い」

9 (土) 清掃御用 10時

10 (日) ●月例祭(生神金光) 併せて 10時半

12 (火) ～ 13 (水)

甘木親教会 壮年部御用(教師)・TSC

16 (土) ～ 17 (日)

青年ふれあいフォーラム

21 (日) 清掃御用 10時

22 (金) ●月例祭(天地金) 共励会 13時半

23 (祝) ●秋季霊祭 10時半

《未定行事》青年会・若婦人会・少年少女会

加治木教会バンド練習会

日時は、随時連絡します。

「熊本地震」の「移動図書館おあしす」が開かれるときの演奏奉仕のおかけを蒙らせていただきましよう。被災地のみなさんの心を癒す演奏です!

※10月1日の月例祭は、御本部参拝のため10月4日に変更し、9月末の清掃御用は10月3日に変更いたします。

10月

(9月30) (土) ～ 1 (日)

御本部(生神金光大神) 御大祭参拝

3 (火) 清掃御用 10時

4 (水) ●月例祭(報徳) 10時半

9 (祝) 斎掃御用 10時

10 (火) ●月例祭(生神金光) 併せて 10時半

21 (土) 御用奉仕 10時

22 (日) 加治木教会生神金光大神御大祭 11時

矢野サタ子白萩大刀自例年祭

29 (日) 上荒田教会90年記念大祭 11時

31 (火) 清掃御用 10時



少年少女全国大会 帰途 福岡市「マリンワールド」水族館にて (8月7日)